

GITC オンラインレッスン 利用規約

GITC 日本事務局（以下、あわせて「甲」という）は、甲が運営する「GITC オンラインレッスン」上で提供するオンライン英会話サービス（以下、「本サービス」という）の申込み希望者および利用者（以下、あわせて「乙」という）が本サービスを利用することに関して以下の利用規約（以下、「本規約」という）を定めます。甲は、乙が本サービスへの登録申し込みを行った時点をもって本規約のすべての条項に同意したものとみなします。

第1条 (本規約の範囲)

本規約の適用の範囲は、甲がインターネット上で提供するウェブサイト(以下、「当ウェブ」という)、及び甲が提供する電子メール等を介して甲が乙に対して発信する情報も含まれます。

なお、本規約で利用する総称の定義は、以下を用います。

本サービスで提供する、インターネット上での講義を「レッスン」という

本サービスで提供する、英会話講師を「講師」という

乙が本サービスの登録に入力する登録情報に記載された電子メールアドレスを「指定メールアドレス」という

当該レッスンを担当する講師を「担当講師」という

担当講師とレッスン時間を予め取り置くことを「予約レッスン」という

第2条 (本サービスの登録申し込み)

1. 乙は、甲が定める手段にて本サービスへの登録申し込みを行うものとします。なお、乙は、本サービスの登録にあたり、下記の事項を確認し、同意しなければなりません。
 - 1.1.通信環境が本サービスの利用に支障がないことを確認すること。
 - 1.2.乙が未成年の場合、親権者等法定代理人の同意を得ること。
 - 1.3.英会話サービスを提供する講師の中には、甲の正社員・パート・アルバイトが含まれていること。
 - 1.4.乙に対して本サービスに関する電子メールによる通知、広告、アンケート等を実施することができること。
 - 1.5.カスタマーサポートによる対応の品質向上等のため、乙の問い合わせ内容等を記録、録音、保管することができること。
2. 乙が本サービスの登録に使用したメールアドレス、パスワード等ログインまたは本サービスの利用に必要な情報(以下、「パスワード等」という)は、本サービスで利用できるものとします。
3. 乙は、甲が定める手段にて本サービスへの登録申し込みを行うものとします。なお、乙が下記に定める事由に該当する場合、甲は、当該登録申込を拒否することができ、また、登録済みの場合でも、当該登録を取消することができます。
 - 3.1.実在しない、もしくは実在しない恐れがあると判断した場合。
 - 3.2.同一人物により複数のアカウントが登録された恐れがある場合または登録した場合。
 - 3.3.登録の際、虚偽、誤記または記入漏れをした場合。
 - 3.4.申込の時点で、会員規約の違反等により、アカウントの一時停止、強制退会処分もしくは会員契約申込の不承諾を現に受け、または過去に受けた事がある場合。
 - 3.5.決済手段として当該申込者が届け出た決済情報が決済会社により無効扱いとされている場合。
 - 3.6.乙が過去に代金の支払いを怠っていた場合。
 - 3.7.乙が未成年、成年被後見人、被保佐人、被補助人の何らかであり、登録の際に保護者、法定後見人等の同意を得ていない場合。
 - 3.8.暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員の場合またはその真がある場合。

- 3.9.その他、本サービスの利用者として不適当であると甲が判断する場合。
4. パスワード等は、乙が嚴重に管理しなければなりません。甲は、ログイン時に入力されたパスワード等と登録されたものとの一致をもって本サービスの利用が乙本人によるものであるとみなすことができます。
 5. 乙は、パスワード等を第三者に使用させてはなりません。また、第三者への譲渡、貸与等も行ってはなりません。
 6. 乙は、パスワード等を失念した場合または第三者に不正に使用されている疑いがある場合、甲に対して、速やかに連絡を行い、指示等に従わなければなりません。なお、乙は、同連絡等を遅滞したことにより生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとします。

第3条 (登録情報の変更)

乙は、自身の登録情報に変更の必要性が生じた場合、甲が定める手段によって遅滞なく登録情報の変更手続きをするものとします。なお、甲は、乙が同変更手続きを遅滞したことにより損害等を被った場合でも、同損害に対して、一切責任を負わないものとします。

第4条 (禁止行為)

1. 乙は、本サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。
 - 1.1.乙が本サービスを利用する権利を第三者に譲渡、使用、売買、名義変更、質権の設定、担保に供すること。
 - 1.2.パスワード等を第三者に譲渡、貸与等することまたは第三者に使用させること。
 - 1.3.甲の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害すること。
 - 1.4.違法行為、公序良俗に反する行為。
 - 1.5.本サービスの運用を妨げる行為。
 - 1.6.本サービスを営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為。
 - 1.7.本サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為。
 - 1.8.本サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為。
 - 1.9.犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為。
 - 1.10.講師への嫌がらせや、不良行為などレッスンの進行を妨げる等のハラスメント行為。
 - 1.11.講師の雇用条件やコールセンターの場所、インターネット回線など甲の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為。
 - 1.12.講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為。
 - 1.13.オンライン、オフラインを問わず、乙本人またはその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為。
 - 1.14.講師に甲と競合するサービス・企業での勤務を勧誘する行為。
 - 1.15.甲の講師及びカスタマーサポートスタッフへの暴言・脅迫行為、またはカスタマーサポート業務の進行を妨げる行為。
 - 1.16.一つのアカウントを複数のユーザーで利用する行為。
 - 1.17.複数のアカウントを登録する行為。
 - 1.18.レッスンに乙以外の第三者を2名以上参加させる行為。(乙がレッスンを行っている際に1名の第三者を参加させることは可能とする)
 - 1.19.泥酔状態でレッスンを受講する行為。
 - 1.20.過度に肌の露出をする行為、肌の露出を伴うコスチュームや下着姿など、講師に対して不安または負担を与える行為。
 - 1.21.レッスンの内容、画像、動画若しくは音声を甲に無断で公開する行為、又はそのおそれのある行為。

- 1.22.テキスト入力、音声ログ、映像ログがないレッスン行為。
- 1.23.その他、甲が不相当と判断する行為。
2. 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、甲の裁量により判断されるものとします。なお、本項の判断について甲は説明責任を負うものではありません。

第5条 (罰則規定)

1. 甲は、乙が第4条に定める禁止行為を行ったと判断した場合、サービスの提供状態を問わず、乙に対して事前の通知等を要せず、本サービスの利用の中止・中断・停止または登録の取消の処分を行うことができるものとします。
2. 乙が前項を理由とした処分を受けた場合において、甲はすでに乙が支払った利用料金の返金を一切行わないものとします。
3. レッスン中、レッスン以外で講師と私的なトラブルが発生した場合は、甲に一切責任はないものとします。
4. 乙は、前項に違反する行為に起因して甲または第三者に損害が生じた場合、本サービスからの退会後であっても、すべての法的責任を負うものとし、いかなる場合も甲に発生した損害を賠償する義務を負うものとします。

第6条 (電子メールによる通知)

1. 甲は、本サービスに関する重要な情報を送信する場合、乙が甲からの電子メールでの通知等の受信をすべて拒否する設定をした場合でも、電子メールの送信ができるものとします。
2. 電子メールによって行われる通知は、指定メールアドレス宛への発信をもって完了したものとみなします。
3. 乙は、指定メールアドレスに関する各種設定等を変更し、甲からの電子メールの受信を許可しなければならないものとします。
4. 甲は、指定メールアドレスに不備、誤記があったことまたは乙が受信設定の変更を怠ったことに起因して甲からの電子メールが乙の元に届かなかった場合、同不到達に対して、一切責任を負わないものとします。なお、乙は、同不到達に起因して生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとし、いかなる場合も甲に責任を問うことはできないものとします。

第7条 (本サービスの利用)

1. 乙は、本サービスの利用にあたり、下記の事項を確認し、同意しなければなりません。なお、乙は、本規約第2条に定める本サービスの登録後、甲の電子メールによる承諾の通知をもって本サービスを利用することができるものとします。
 - 1.1.本サービスの一貫性を確保または維持するため、乙のレッスン内容等必要な情報を記録することができること。
 - 1.2.本サービスを円滑に提供するため、レッスン中にレッスン内容等を確認する場合があること。
2. 乙は、登録完了後、本規約第11条に定める利用料金の初回の支払いが甲により甲のシステム上で確認された日 (以下、「利用開始日」という) から本サービスの利用を開始できるものとします。

第8条 (無料トライアルキャンペーン)

1. 甲は特定の条件を満たす乙に対して無料トライアルキャンペーン (以下、「無料トライアル」) による本サービスのご提供をさせていただく場合がございます。
2. 無料トライアルは、本サービスの良さをご理解いただき、有料での加入を促すことを目的とした特典です。従いまして、無料トライアルはお一人様につき1回を限度としてご利用頂けます。万が一、複数回無料トライアルにお申し込みがあった場合は、2回目以降は無料トライアルの権利は適用されません。

第9条 (レッスン)

1. マンツーマンレッスンは1レッスンを50分間、グループレッスンは1レッスンを50分間または90分間とします。なお、レッスンの時間は、特段の定めがない限りいかなる場合も中断されないものとします。
2. 乙がレッスンの開始時刻に10分以上遅れた場合は、レッスンは自動でキャンセルされるものとする。遅刻が10分未満の場合レッスンは可能とする。ただし、レッスン時間は通常のレッスン時間から遅刻分を差し引いた時間とする。
3. 乙が本規約第4条に定める禁止行為を行った場合、または甲が該当すると判断した場合、当該レッスンを終了することができるものとします。
4. レッスン品質の向上のため、一部レッスンの録音・録画を行なうことがあり、乙は自身が受講するレッスンを、甲によって録音・録画されている可能性があることに予め同意し承するものとします。
5. マンツーマンレッスン日時の変更は平日午前10時から午後5時まで受け付けています。レッスン実施日の前日までアカデミックスタッフまでお知らせください。マンツーマンレッスンの振替は受講日の年内（12月中旬）まで行ってください。

第10条 (利用料金・利用料金の支払方法)

1. 乙は、本サービスの利用の対価として、甲が別途定める利用料金を甲に支払うものとします。なお、乙は、利用料金に係る消費税およびその他、付加される税を負担するものとします。
2. 乙は、甲に対して、本サービスの利用料金を甲が指定する決済方法にて支払うものとします。
3. 本サービスの利用料金は、契約期間単位で支払われるものとし、一度乙から甲に対し支払われた利用料金は、理由を問わず返金に応じないものとします。但し、当社の責めに帰すべき事由により本サービスが提供されなかった場合にはこの限りではありません。

第11条 (登録情報の取り扱い)

1. 甲は、乙の登録情報を本サービスの提供の目的にのみ使用するものとします。
2. 甲は、乙の登録情報を乙の事前の承諾なく第三者に開示しないものとします。ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。
 - 2.1. 法令に基づく場合、及び国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合。
 - 2.2 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合。
 - 2.3. 乙の利用規約違反行為に対して法的な措置を含む必要な措置をとる場合。
3. 甲は、乙の登録情報のうち、「個人情報」に該当する情報について、プライバシーポリシーに則り取り扱うものとします。

第12条 (本サービスの中断・終了)

1. 甲は、事前に本サービス上での掲示または乙への電子メールの送信により通知をすることで、本サービスを中断または終了できるものとします。また、国内外の政治情勢・自然災害等、提供するサーバー等の障害またはその他やむを得ない事由により本サービスの提供が困難な場合、予告なしに本サービスを中断することができるものとします。
2. 甲は、フィリピン共和国の祝祭日（ホーリーウィーク、クリスマス等）を理由とした本サービスの中断、提供レッスンの減少を、事前に本サービスまたは電子メールでの連絡をもって行うものとします。乙は、フィリピン共和国の祝祭日に本サービスを利用できない、もしくは利用可能なレッスンが通常より著しく減少する可能性があることに予め同意するものとします。

第13条 (損害賠償責任)

甲は、乙が本規約に違反した場合、乙に対して、同違反行為により生じた直接または間接的な損害または損失の賠償を請求できるものとします。

第14条 (著作権および所有権)

1. 本サービスに関する商標、ロゴマーク、記載、コンテンツ等についての著作権、所有権は、全て甲に帰属します。乙は、甲の事前の明示の承諾なく同商標等を使用すること、雑誌、他のサイト上へ転載すること、改変すること、複製すること等の本サービス利用の目的を超えた行為を行ってはなりません。
2. 甲は、乙が前項に違反した場合、乙に対して、著作権法、商標法等に基づく各処置 (警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求) を行うことができるものとします。

第15条 (免責事項)

乙は、下記の各条項に定める事項に起因または関連して生じた一切の損害について、甲がいかなる賠償責任も負わないことに予め同意します。

- 1.1.本サービスの利用に際し、満足な利用ができなかった場合。
- 1.2.急激なユーザー数の増加、提供レッスン数が不足したこと起因する場合。
- 1.3.乙が希望する特定の時間帯の予約レッスンが取得できなかった場合。
- 1.4.乙が希望する特定の講師の予約レッスンが取得できなかった場合。
- 1.5.講師配信国での停電や通信障害等によりレッスンを中止せざるを得なかった場合。
- 1.6.乙のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者による行為に起因する場合。
- 1.7.本サービスにて提供されるレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等。
- 1.8.本サービスに関連して甲が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性ならびに安全性や正確性等レッスン中に、乙の自己責任で受信した、または、開いたファイル等が原因となりウィルス感染などの損害が発生した場合。
- 1.9.乙の過失によるパスワード等の紛失または使用不能により本サービスが利用できなかった場合。

第16条 (本サービスの日時表示)

本サービスにおいて、利用開始日等の日時は、全て日本時間 (GMT+9:00) によるものとします。

第17条 (本規約の変更)

甲は、乙に対して何ら通知を行うことなく本規約を変更することができるものとします。

第18条 (準拠法および専属的合意管轄裁判所)

本規約は、日本法に準拠して解釈されるものとします。